

県民芸術文化祭2025協賛事業

ボーダレス・
アートセッション
inとやま2025

Toyama
Hanatsubaki
kagayaki
Jiritsu support Jam
Kobo cocopelli

Aichi
Safuran
seikatsuen

ART·BRUT EXHIBITION

LOVE+PEACE
+ART=?

TOYAMA 2025.8.9(土)~8.17(日)

富山県民会館美術館

UOZU 2025.8.23(土)~8.31(日)

※休館日 8.26(火)

新川文化ホール2F 展示ホール

開館時間：午前9時30分~午後5時（入場は午後4時30分まで）

入場無料

ありのままの表現や創作活動が日常に息づいている福祉事業所や活動グループの作品と彼らの社会参加のアイデアを紹介します。

主催：公益財団法人富山県文化振興財団

富山県障害者芸術活動支援センターばーと◎とやま

共催：富山県、魚津市、魚津市教育委員会、一般社団法人富山県手をつなぐ育成会、

北日本新聞社、チューリップテレビ

後援：一般社団法人富山県芸術文化協会、富山パイロットクラブ

東海・北陸ブロック障害者芸術文化活動広域支援センター

プロジェクトページご支援はこちらから



お問合せ 富山県民会館 / 076-432-3113 (平日 午前9時~午後5時)

新川文化ホール / 0765-23-1123 (午前9時~午後10時、火曜日休)

今回のテーマは 障がいのある人がアートを通して社会参加する風景

ありのままの感覚を大切に、日々の活動やアートに取り組む、愛知県のさくらん生活園をゲストに、県内3か所の福祉施設とアートNPOの作品や活動を紹介します。愛と平和があってこそ、ひとりひとりの表現に触れてみてください！

さくらん生活園 SFRN

愛知県名古屋市長

園の日常の中で10年以上自分の顔をコピーする生活をしてきた井口さんのルーティンが内外にアートとして紹介され、大きな反響があったことをきっかけに開眼。事業所の在り方を見つめ直し、「ゆらぎ」をテーマとして創作活動やゆるやかな社会参加、様々な企業とのコラボに取り組んでいます。

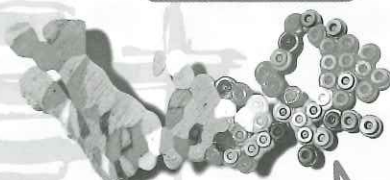


毎日顔をコピーしている井口さん！

わくわくすることにチャレンジしてます。荒物行商店in富山あるかも！



経糸と横糸。織りをするみたいに絵を描く渡邊さん



花椿かがやき 南砺市

“誰もがその人らしく、豊かで実り多い人生を送れるよう”支援することを基本理念に掲げている事業所です。

利用者様一人ひとりの『らしさ』を大切に、作り上げた作品や仕上られた作業に対する『できた！』という気持ちを分かち合い、次へのモチベーション向上につなげています。明日もかがやきに來たい！と思われる居場所づくりをしています。

自立サポートJam 高岡市

表現を楽しむことは毎日を楽しむこと。個性豊かな10数名の作家が、刺しゅう・さをり織り・絵を描くことなど、それぞれに得意なことをしながら自分のペースで過ごしています。設立当初から「その人がその人らしく」をモットーに、生まれてくる楽しい作品ひとつひとつを形にしています。メンバー自身がワークショップ講師やデモンストレーションをしたりと交流の場を広めています。



こんなあーとなん？

こんなほしいわ！

工房ココペリ 高岡市

「創る人も支える人も、アートを味わい、互いに関わる中でそれぞれの光を見つけ、共に豊かになっていく」そんな目的を掲げ2006年より活動を続けている創作支援グループです。富山県障害者芸術活動支援センターの運営を行っています。



ご当地フォントなど県内のアートを通して社会参加の実践も紹介します！

ギャラリートーク

8/10(日) 14:00~

富山県民会館美術館

アートグッズ販売

8/11(月・祝) 9:30~17:00

富山県民会館美術館

ギャラリートーク

8/24(日) 14:00~

新川文化ホール

富山県民会館美術館

〒930-0006 富山市新総曲輪4番18号
TEL 076-432-3113



新川文化ホール

〒937-0853 魚津市宮津110番
TEL 0765-23-1123



とやま文化共創パートナーシップ

踊らなくてもいい！
そこにいだけでも
表現なんだよ！

ディスコ
してみよう！

みんなの だんだん ダンスフロア

in けんみん
かいかん

障がいあるとか、
世代とか関係なく
集まろう！
楽しもう！

8/13(水) 10:30~11:30
14:00~15:00

富山県民会館美術館特設スペース
参加料・申込不要

タテヅカ2000&タテヅカナギサ

アーティスト/DJのタテヅカ2000と、DJ/プロデューサーのタテヅカナギサによる夫婦ユニット。
ライブ・楽曲制作・イベント企画を全国、海外で展開し、音楽を通じて人と人をつなげる活動を行う。現在は富山を拠点に、NPO法人「みんなの音もだち」を設立し、音楽を通じた社会貢献にも力を注いでいる。

アート・コミュ はなす場きく場つながる場

富山県民会館美術館特設スペース 参加料・申込不要

8/9(土) 14:00~15:30

「アートがお出かけするコトについて」



さくらん生活園施設長
水上明彦 氏



デザイナー
高橋孝治 氏

多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻卒業。良品計画に12年所属し無印良品の生活雑貨のデザイン、防災プロジェクト「いつものもしも」を立ち上げる。中世より窯業が続く愛知県常滑市に2015年から拠点を置き、ものづくりを軸に主に地場産業や福祉などの領域で活動を行う。2024年から京都芸術大学大学院芸術研究科准教授、愛知県立芸術大学 デザイン・工芸科陶磁専攻非常勤講師。

ホスト 工房ココペリ 代表 米田昌功

8/16(土) 14:00~15:30

「異彩を、放て。」



株式会社ヘラルボニー アカウントプランナー 大門倫子 氏

日本大学芸術学部映画学科監督コース卒業。大学在学中の短期インターンを経て、2022年4月にヘラルボニーへ入社。タウン事業部（※現在はアカウント事業部と統合）に配属され、建物の内装や町作りプロジェクトに携わる。2023年4月のクリエイティブ局発足に伴い、現職に就任。企画立案からクリエイティブアウトプットの管理まで幅広く担当。代表的なプロジェクトとして「lab.5 ROUTINE RECORDS」「ヘラルボニーカード（エボスカード）」「JAL | HERALBONY」「PILOT『フリクションボールノックゾーン×ヘラルボニー』」など。